



TECHNOTHEISM

コミュニティメンバーのデータ保護規程

1. 一般規定

1.1 本規程は、コミュニティメンバーの個人データの機密性および安全性を確保するための原則、手続き、および措置を定めるものです。

1.2 コミュニティは、メンバーのデータを価値があり侵害されない情報とみなし、収集・処理から保存および最終削除に至るすべての段階で特別な保護を必要とします。

2. データ処理の原則

2.1 メンバーによって提供されたすべての個人データは厳重に機密として扱われ、絶対的なプライバシーの原則に従って保護されます。

2.2 コミュニティは、適用法に明示的に要求される場合を除き、個人データを第三者に譲渡、販売、開示しません。その場合でも、要求を履行するために必要最小限の範囲に限定します。当コミュニティは、プライバシー原則に違反すると判断される要求に対して、法的手段を用いて異議を唱え、または最小化します。

3. データ処理の目的

3.1 個人データの処理は、以下の目的にのみ行われます：

- メンバーへの個別サポートの提供；
- 個別の成長計画の策定；
- 教育およびメンタリングのサポートの提供；
- コミュニティ内サービスの改善および最適化。

4. 技術的および組織的保護措置

4.1 個人データは、暗号化および多要素認証を含む情報保護手段により保護されます。

4.2 分散型アクセスモデルを適用し、コミュニティのスタッフは職務遂行に必要なデータのみアクセス可能です。

4.3 情報セキュリティの内部監査を定期的を実施します。

5. メンバーの権利

5.1 メンバーは以下の権利を有します：

- 自身のデータ処理の目的および方法に関する完全な情報を取得する権利；
- 自身のデータへのアクセスを許可する人物を独自に決定する権利；
- いつでも将来のデータ処理を拒否し、すべてのデータの完全な削除を要求する権利。



5.2 データの削除は、関連する要求を受け取った日から14暦日以内に実施されます。この期間中、メンバーは決定を変更し、要求を撤回することができます。

5.3 期限が経過してもメンバーが要求の取り消しの意思を通知しない場合、すべてのデータは不可逆的に削除されます。

6. 透明性および通知

6.1 データ処理ポリシーは公開され、すべてのメンバーがアクセス可能です。

6.2 データ処理条件に変更がある場合、メンバーには公式の連絡チャンネルを通じて事前に通知されます。

7. 責任および監督

7.1 データ保護担当の権限者を任命し、本規程の遵守を担当させます。

7.2 データ処理の安全性は継続的に監督され、手続き遵守の定期的な確認が含まれます。

8. 責任の制限

8.1 コミュニティは、メンバー自身の過失によって発生したデータの漏洩について責任を負いません。これには以下が含まれます：

- 個人情報の自発的な開示；
- データの第三者への提供；
- セキュリティ規則の違反（例：パスワード漏洩、個人デバイスのハッキング）。

9. 最終規定

9.1 本規程は、コミュニティの権限者によって承認された時点で発効します。

9.2 本規程で規定されていないすべての事項は、コミュニティの内部規則および適用法に従って取り扱われます。